

服部病院だより

新年号

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

2016年（平成28年）1月

服部病院広報委員会

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

新春のご挨拶



あけましておめでとうございます。

暖冬とはいえ今年は寒暖の差が激しく例年どおり風邪や感染性胃腸炎の予防に十分に注意を払わないといけない季節です。

現在日本は高齢化が進む社会の中で、医療費はますます増大しています。こういった中、国は、入院から在宅へ少しでも早く多くの人々を移行させようとしています。しかし高齢者の方が骨折や肺炎などで入院治療が必要になった場合、退院して元の生活に戻ることが難しいことが度々あります。その理由に、入院中の運動量の低下から、筋肉量の低下、廃用症候群、認知症の発症へと進みやすいことです。こうなると自分で食事を食べることが難しくなります。ますます栄養状態が悪くなり、筋肉量も低下し悪循環を起こします。高齢者では体内に脂肪が蓄積されておらず、すぐに筋肉を分解してエネルギーを得ようとし、このため筋肉はやせ、起き上がったり歩行するのが難しくなります。この循環を断ち切るには栄養サポートとリハビリテーションしかありません。

当院では、4月から新しく回復リハビリテーション病棟をオープンします。今までは急性期病棟で治療した患者さんは、他のリハビリテーション病院にご紹介させていただいていました。今年度からは同じ病院の中にリハビリ専用の病棟ができるため、急性期のリハビリから慣れ親しんだスタッフによってリハビリをスムーズに継続して行くことができ、適切なタイミングで病棟を移ることで、より効率的なリハビリが可能で、同時に開設する服部病院通所リハビリテーションセンターで家に帰った後も通院でリハビリを継続できます。高齢者の患者さんにとって元の状態までに回復するには、若い人の2倍以上の時間がかかります。家に帰った後もリハビリを続けていくことが大切です。急性期病棟の一部に包括ケア病床も設置しています。治療に時間がかかり、リハビリも必要な患者さんの受け皿として、利用することができます。さらに長期の入院が必要な人々のために療養病棟も備えています。当院では急性期から、回復期、さらには慢性期まで、切れ目のない医療を展開していきます。すべての段階でリハビリを行うことができます。これによって、より早く在宅へ帰れるようにサポートしていきます。特別養護老人ホームも病院に隣接し建っています。これによって患者さんは安心して医療から介護へと連携したケアをうけて頂くことができます。

予防医療の面から、健診に積極的に取り組んでいます。早期に病気を見つけ、早く治療を開始する。これによって健康寿命を延長することができます。運動療法もその一つです。病院に併設する通所リハビリセンターでは、治療後のリハビリだけではなく積極的に運動療法を行うことで、転倒による骨折を予防し、膝関節の変形などによる整形外科的疾患の予防を行います。

服部病院はこれからも地域医療に貢献できる病院として、地域に住む人々にとって役に立つ医療に取り組んでいきます。



病院長 服部哲也

～ 新年のご挨拶 ～

関田副院長

新年あけましておめでとうございます。毎年新年の目標を立てても長続きしたことがないので最近では新年に目標をたてたことがありません。しかし、最近久しぶりに高校や大学の同級生に会うと、その外見の老化ぶりに愕然とする事が多くなりました。そこで今年の目標が突然浮かび上がって来ました。何と若返り(老化防止ではなく!)です。考えてみれば、人は年々老化するのが当たり前なので、これくらいの目標がちょうどいいのかも、と思います。三日坊主の私が言うのもなんですが、適正な食事に運動、頭を使うこと、皆さんもあきらめずに日々努力し継続しましょう。



服部奈緒副院長

明けましておめでとうございます。新しい年が始まりました。診療面では日々変化する医療に即して新しい医療情報を取り入れ、個々の患者様に合った、満足して頂ける診療をしていきたいと思っています。

最近では毎朝この歌を口ずさんでいます。♪朝の空を見上げて今日という一日が笑顔でいられるようにそっとお願ひした♪時には雨も降って涙もあふれるけど思い通りにならない日は明日頑張ろう♪(AKB48 365日の紙飛行機、NHK「あさが来た」主題歌)

今年も1年笑顔でいられますように。今年も宜しくお願ひいたします。



兼平外科部長

新年おめでとうございます。早いもので、本院のMRI、CT、内視鏡、画像診断部門、手術室をまとめる検査棟が2008年に完成し8年目に入ります。それ以前の服部病院と異なり、エレベータホールと検査棟をつなぐ1、2階通路は院内のすべての「人の流れ」と「電子化情報」が行き交うメインストリート=生命線となりました。その通路を軸にして、外来フロア、リハビリセンター、血液検査、薬剤部、総合案内など病院の全機能が維持され、しかも瞬時に診療情報の共有が可能となりました。患者さんの健康増進の目的に沿ったインフラの改革が現在も進行中です。今後もさらに、みなさまによい医療を提供できますよう、どうか本年もご支援、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

藤原副院長

平成28年は申年。私は6回目の年男。私のbrainはクリティカルエイジを過ぎてしまい、新しいことを実らせようとはしない。しかし、私のheartには、まだ熱いものが残っている。この鼓動を続ける情熱は日々新たな勇気や活力を生み出してくれる。

今年も絶え間なく歩んで行きましょう。



那須内科部長

あけましておめでとうございます。私が服部病院に赴任して、2年半が経ちました。糖尿病などを中心に診療にあたりておりますが、現在では月1回の糖尿病教室を始め、入院外来診療もチームで行うようになってまいりました。糖尿病教室は糖尿病でない方も気軽に参加して頂き、糖尿病のことを知って頂ければと思っております。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



尾上透析部長

新年あけましておめでとうございます。私は透析診療を主に感染対策関連(ICT)と栄養サポート(NST)の仕事に携わっておりますが、以前に恩師に言われた「継続は力なり」という言葉が年令を重ねて身に染みる今日この頃です。どれひとつとっても継続が必要です。今年もこの言葉をかみしめつつ、一歩進んで行けたら良いなと思います。



小坂先生

新年明けましておめでとうございます。今年こそ積もり積もった本を一冊ずつ読破していきたいと思っています。特に「戦争と平和」は子供のころから数えて6回目の挑戦になります。また診察でもより患者様の思いに応えられるよう、向き合えるよう、努力したいと思っています。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

～ インフォームドコンセントはわかり易く ～

矢野副院長

外来診療や入院診療で医師が患者さんに病気と治療の説明をする時に、一番注意しなくてはならないこと、それは「医師には病気を取り払うことは“日常茶飯事”のことであっても患者さんには全く未知のこと、しかも自分の体の中での異常な出来事で、しかも目に見えないもの」ということである。

専門的な言葉(医学用語)を多く並べて、いくら説明しても患者さんにはその時理解できても病院の外に出た瞬間、忘れてしまうのが現状です。整形外科では骨や関節の名前が複雑で、ましてやその病気については患者さんにはわかりにくいので、いつも私は骨と関節と筋肉と腱神経を本人の前で図に書いて、「ここが痛んでいるから痛みが出て歩けないのです。だからここを切って治します。」と説明をして図を渡します。(患者さんは図を持って帰って家族に説明しているようです。)どの科も同じようにはできないと思いますが、出来るだけわかり易く説明してあげるのが一番だと思います。

回復期リハビリテーション病棟が オープンします



2016年4月にオープンします。
オープニングスタッフとして
私たちと一緒に働きませんか？
夜間保育も可能な院内保育所も
完備しています。

看護師、看護補助者大募集！！

明るく、楽しい職場作りを目指しています！



回復期リハビリ病棟師長 井上



リハビリテーション科主任 八木

詳細は総務課まで。

随時見学を受け付けております。

まずはお気軽にお電話ください。

☎ 0794-83-9462

(人事担当藤岡)

フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



梅



クジャクサボテン

服部病院 外来診療担当医表

■内科

	月	火	水	木	金	土	
午前診 (9:00~12:00)	一診	那 須	関 田	西 澤	那 須	関 田	横 田 鷺 田 (交互)
	二診	小 坂	那 須	隅 田	隅 田	小 坂	尾 上
午後診(予約) (13:00~17:00)	—	那 須	—	—	—	—	
夜間診 (18:00~20:00)	—	—	那 須	—	関 田	—	

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日午前診は横田先生(1,3,5週)と鷺田先生(2,4週)が交互に担当します。

■外科

	月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	服 部	兼 平	兼 平	服 部	兼 平	沢 村
夜間診 (18:00~20:00)	神戸大学	服 部	神戸大学	服 部	服 部	神戸大学

■脳神経外科

	月	火	水	木	金	土	
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手 術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手 術	藤原(初診)	—
午後診	藤原(予約)	手 術	藤原(予約)	手 術	—	—	

- 予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)
15:00~16:00(初診) 15:00~17:00(再診)

■整形外科

	月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	竹 内	矢 野	新 倉	矢 野	矢 野	新 倉
夜間診 (18:00~20:00)	—	—	—	神戸大学	寺 嶋	—

■婦人科

	月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)	服 部 (奈)	服 部 (奈)	—	服 部 (奈)	服 部 (奈)	服 部 (奈)
午後診(予約) (14:00~)	服 部 (奈)	—	—	服 部 (奈)	服 部 (奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承下さい。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意下さい。

(平成28年1月現在)

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制

婦人科外来からのお知らせ

土曜日、午前中
(9:30~12:00)
診察を開始しています。



デイサービスセンター えびすの郷です!



十和田天然石でできた石造りの大浴場があります。
そして入浴が困難な方が入浴できる特殊浴槽もあります。



自然光と柔らかな間接照明に包まれたモダンでめくもりのある空間の中で、栄養バランスの整った作りたてのお料理を提供します。



カラオケや運動、工作などレクリエーションで楽しみながら、健康づくりができます。



車いすのままでも乗車できる専用車で、ご自宅と施設間を送迎します。

営業時間：月曜日～土曜日

9:00~16:15(祝日も営業)

施設見学、随時お受けしています!

お問合せ・ご相談は

☎ デイサービスセンターえびすの郷

TEL 0794-82-0106(直通) FAX 0794-82-0302

関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかな
サービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1 駐車場完備
TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3
TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院 |

検索

<http://www.hattori-hospital.com>
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)